
株式会社北洋銀行 会社説明会資料

東証第1部・札証

証券コード8524

2019年7月2日

取締役頭取 安田 光春



本日のテーマ

1. プロフィール P.1～

2. 経営成績 P.5～

3. 経営戦略 P.9～

4. 配当政策・株価の状況 P.22～

(ご注意事項)

- 資料には北洋銀行グループの将来の業績、経営目標などに関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は経営環境の変化などにより、予想と異なる結果となる可能性があることにご留意ください。
- 北洋銀行以外の金融機関に関する情報は一般に公知の情報に依拠しております。
- 表示金額は特にことわりのない場合、表示金額未滿を切り捨てております。

1. プロフィール



ほっくー

沿革

大正6(1917)年8月 北海道無尽株式会社として創立

昭和26(1951)年 北洋相互銀行に商号変更

平成元(1989)年 普通銀行に転換、北洋銀行に商号変更

平成10(1998)年 北海道拓殖銀行より営業譲り受け

平成13(2001)年 札幌北洋ホールディングス設立

平成20(2008)年 札幌銀行と合併

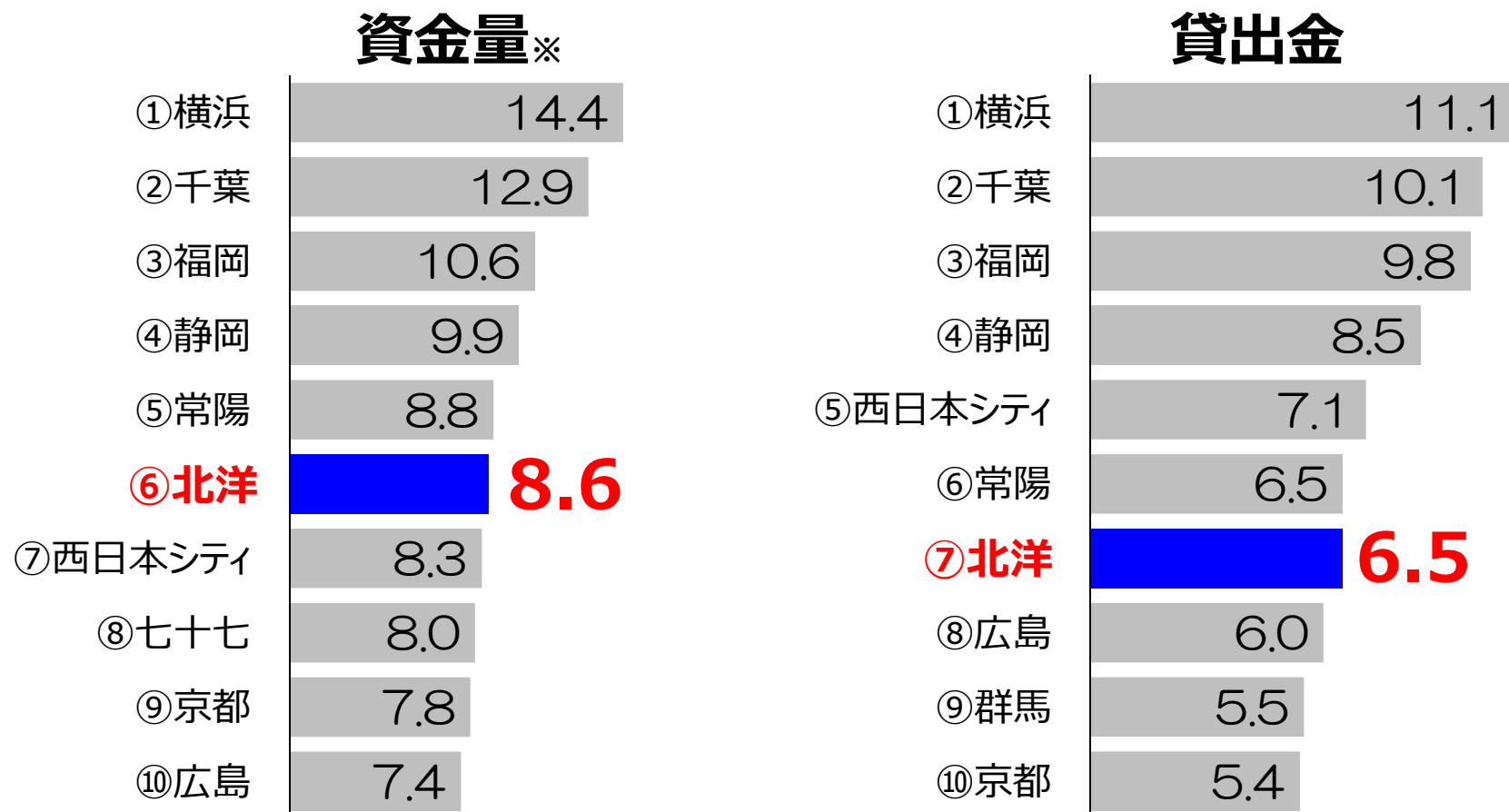
平成24(2012)年 札幌北洋ホールディングスと合併

平成29(2017)年8月 創立100周年

令和元(2019)年 **現在** 新たな100年に向かって…

全国の地域銀行で6~7番目

2019年3月末現在（単位：兆円）



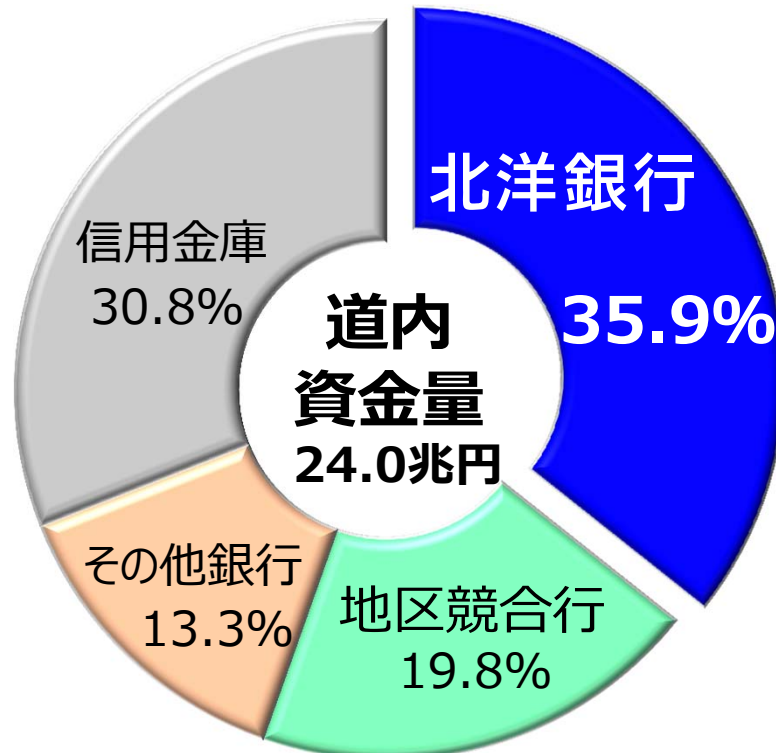
※資分量 = 預金 + 譲渡性預金

(出所) 各行決算資料

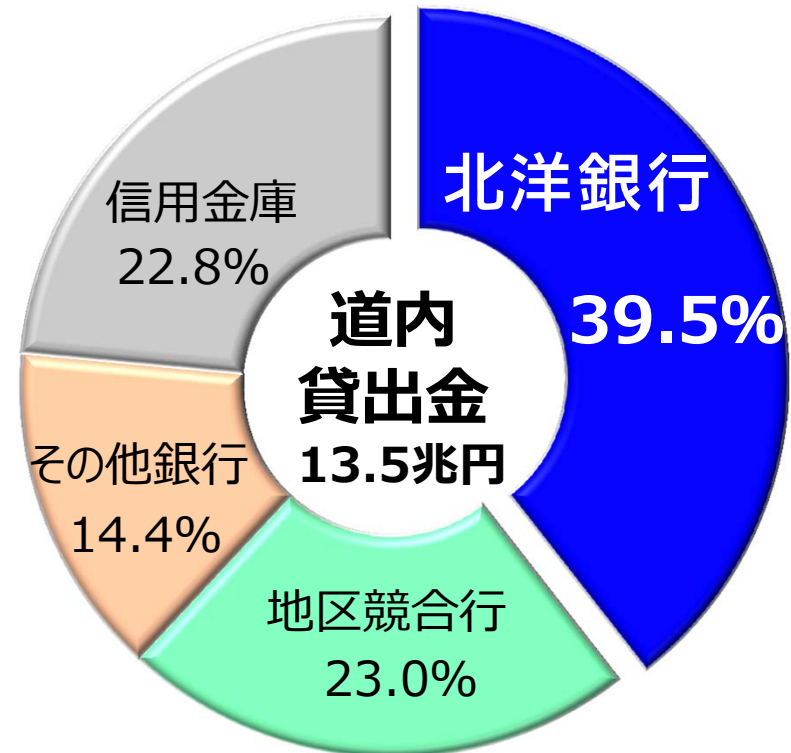
圧倒的な道内第1位のシェア

2019年3月末現在

資金(預金)量シェア



貸出金シェア



・道内に本支店のある国内銀行（ただし、ゆうちょ銀行、整理回収機構除く）および信金の残高に基づくシェア
・預金は譲渡性預金含む（道内信金の譲渡性預金については、全国の信金の譲渡性預金残高から推計）
・シェアについては切り捨てにより合計が100%になりません

(出所) 日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、信金中金 地域・中小企業研究所「全国信用金庫概況」、
「信金中金月報（3月データは現時点で未公表のため、2月データを使用）」、各行決算説明資料等により推計

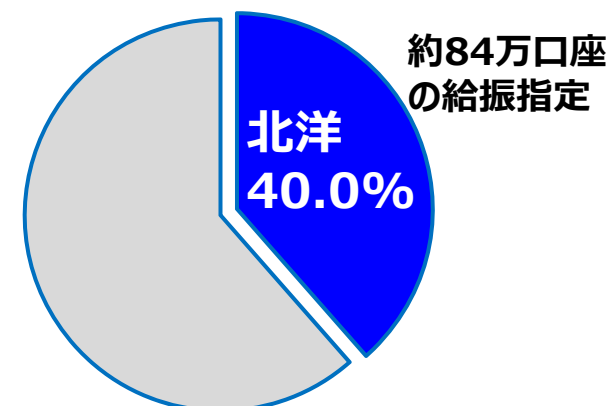
メインバンク取引社数 地銀No.1

【地域銀行ランキング】

順位	銀行名	社数
第1位	北洋	24,730
第2位	千葉	21,227
第3位	福岡	21,154
第4位	西日本シティ	20,532
第5位	静岡	16,768
第6位	横浜	16,322
第7位	広島	15,917
第8位	常陽	15,825
第9位	中国	15,784
第10位	群馬	15,476

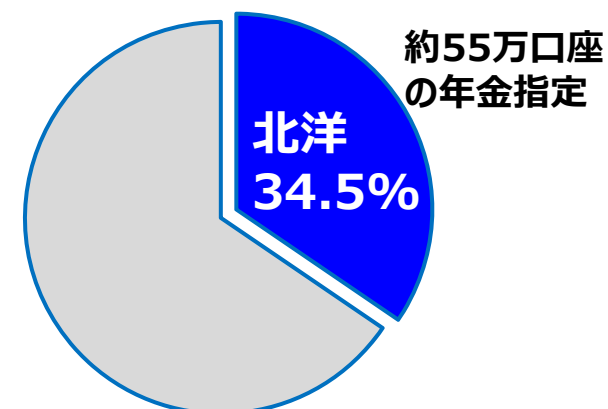
(出所) 帝国データバンク：全国メインバンク調査 (2018年)

【道内給料振込みのシェア】



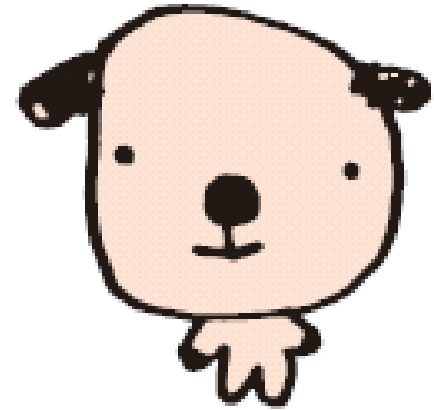
※H28年経済センサスから道内従業者数より推定

【道内年金受給のシェア】

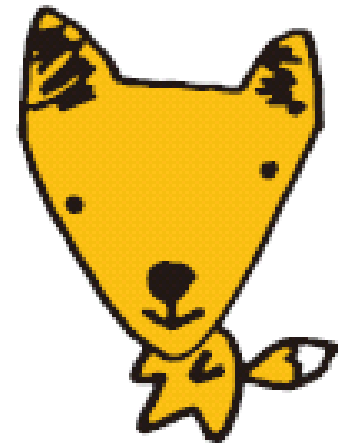


※H30年住民基本台帳から道内65歳以上人口より推定 4

2. 経営成績



こわんた



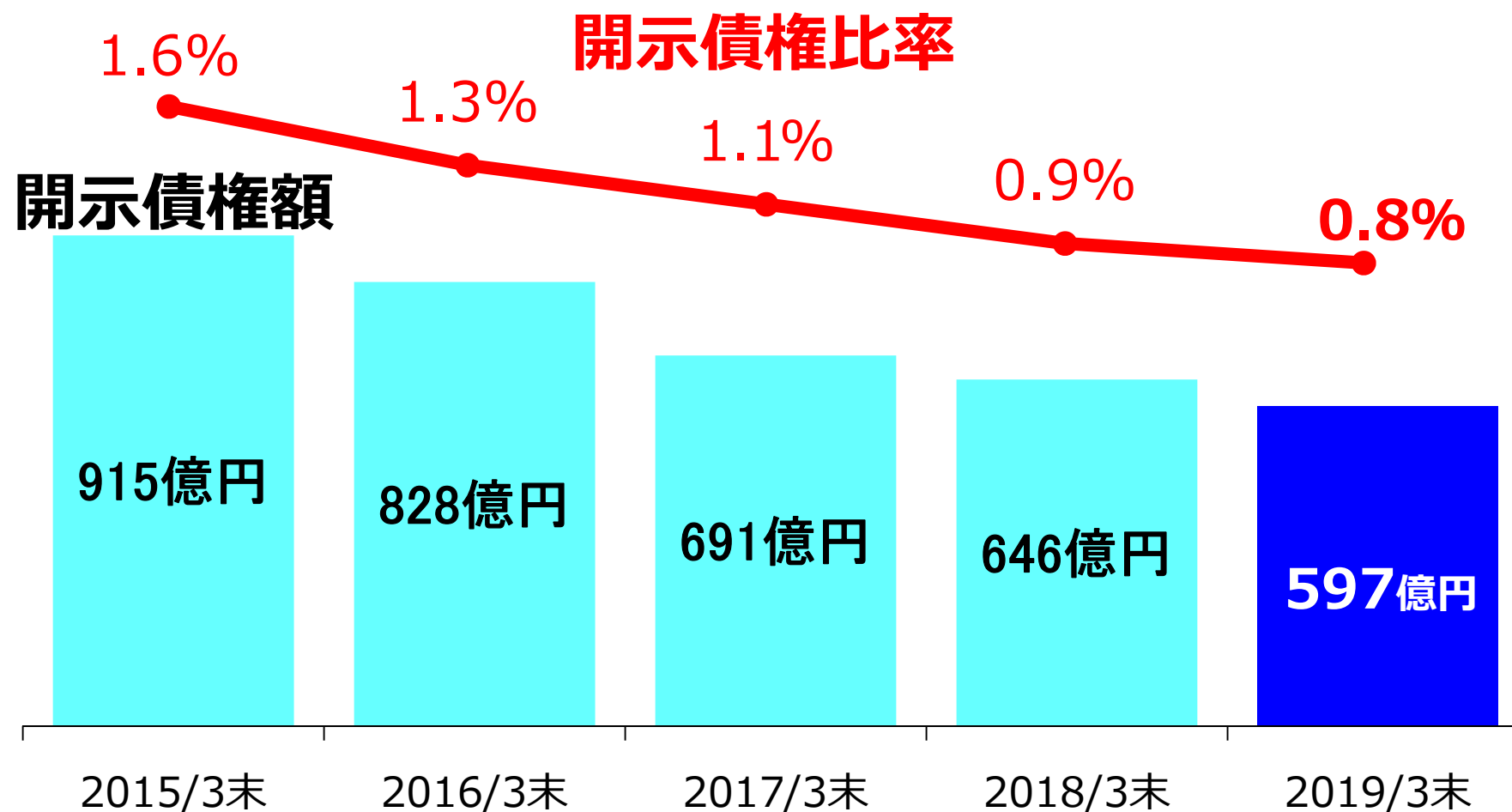
きたこん

マイナス金利政策長期化の影響により 貸出金利息の減少等から減益決算

(単位：億円)

	2018年度 実績	前年度比	2019年度 目標値	2019年度 主な取組
1 コア粗利益	846	▲33	822	
2 うち資金利益	681	▲46		道内の中小貸出・ 個人ローン強化
3 うち貸出金利息	599	▲22		銀証連携、法人役 務手数料強化等
4 うち有価証券利息配当金	103	▲35		
5 うち役務取引等利益	146	▲1		業務効率化、 店舗効率運営等
6 経費(臨時処理分を除く)	694	▲28	689	
7 コア業務純益	152	▲4	133	
8 うち信用コスト(▲)	3	▲22	10	
9 うち有価証券関係損益	20	15		
10 経常利益	192	32	150	
11 当期純利益	136	▲7	105	

地域銀行の中でも極めて低い水準



※部分直接償却後の債権額および比率 (部分直接償却は未実施)

地域銀行の中でも極めて低い水準

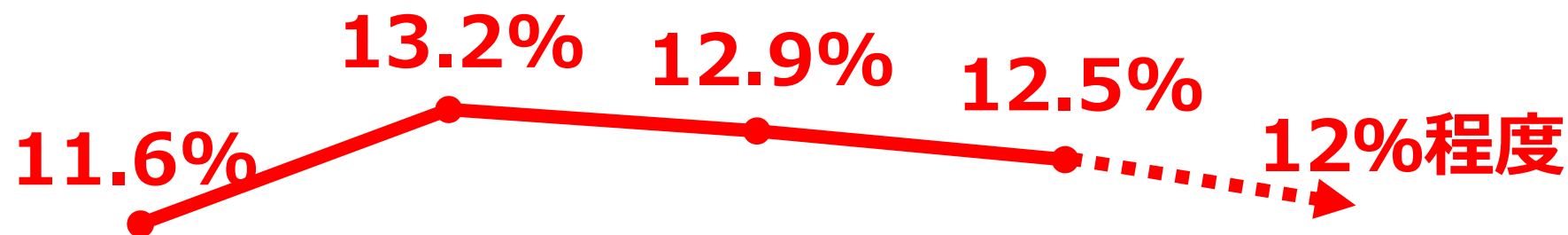
【開示債権比率】<地域銀行 貸出金上位10行>

順位	銀行名	不良債権比率
第1位	北洋	0.88%
第2位	静岡	0.98%
第3位	広島	1.15%
第4位	千葉	1.19%
第5位	京都	1.29%
第6位	常陽	1.34%
第7位	横浜	1.41%
第8位	群馬	1.45%
第9位	福岡	1.53%
第10位	西日本シティ	1.86%

※部分直接償却後（部分直接償却未実施の場合は実施した場合）の比率

（出所）各行決算資料

十分な健全性を維持



2016/3末

2017/3末

2018/3末

2019/3末

2020/3末
(見通し)

※ 2016年3月末より、算出方法を基礎的内部格付手法に移行している

3. 経営戦略



らびりん



まりりす

「お客さま本位」のコンサルティング営業

利回り低下への対応

- 道内中小・小規模企業向け貸出
- 個人ローン

役務取引の強化

- 資産形成・運用支援
～銀証連携～
- 法人役務取引

コスト削減の徹底

- BPRによる人員創出
- システム共同化
- 店舗運営の効率化

アライアンス戦略

デジタル化への取組み

ESG、SDGsへの取組み

地域・お客さまとともに成長する銀行へ

事業性評価を通じた貸出増強

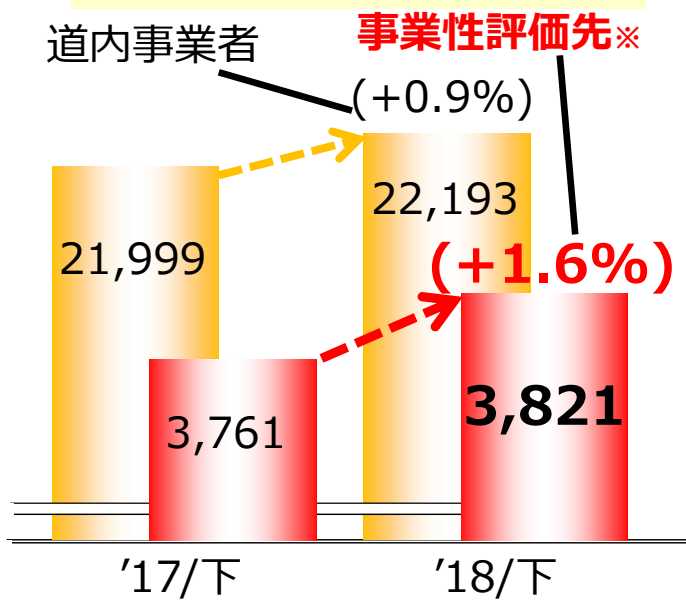
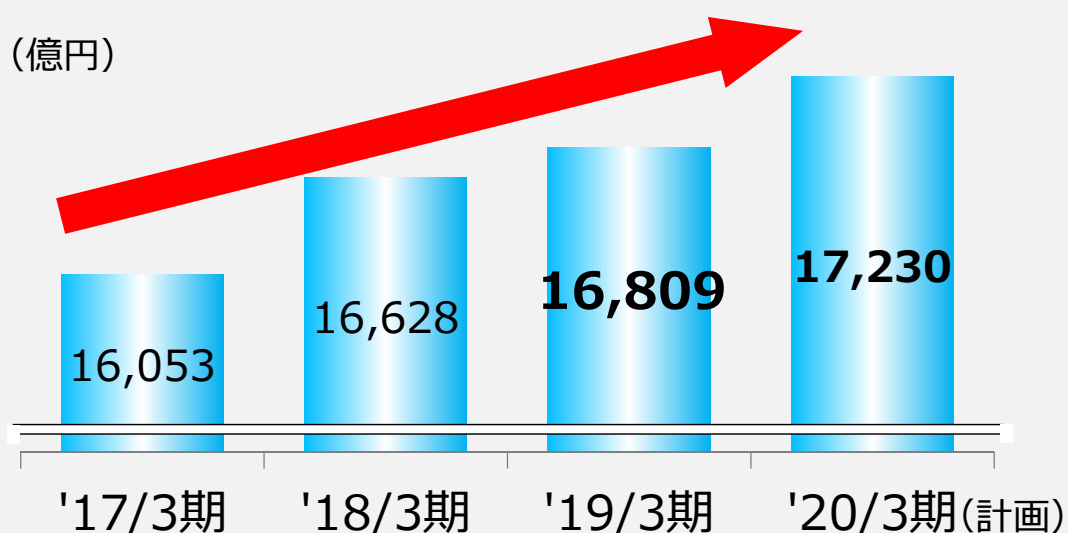
【セクター別・貸出金利回り（'19/3）】

個人向け	道内中小・小規模企業	平均	道内大・中堅企業	地公体等向け	道外企業
1.85%	1.11%	0.94%	0.49%	0.32%	0.27%

利回りの高いセクターへ注力

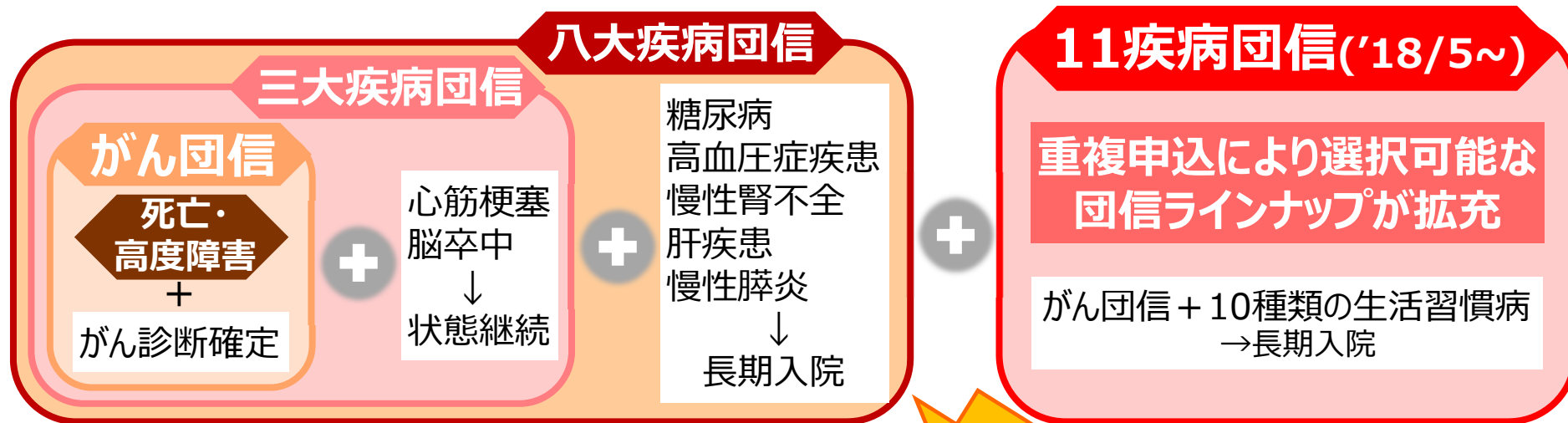
～事業性評価先への貸出平均残高は増加～

【道内中小・小規模企業貸出の平均残高】

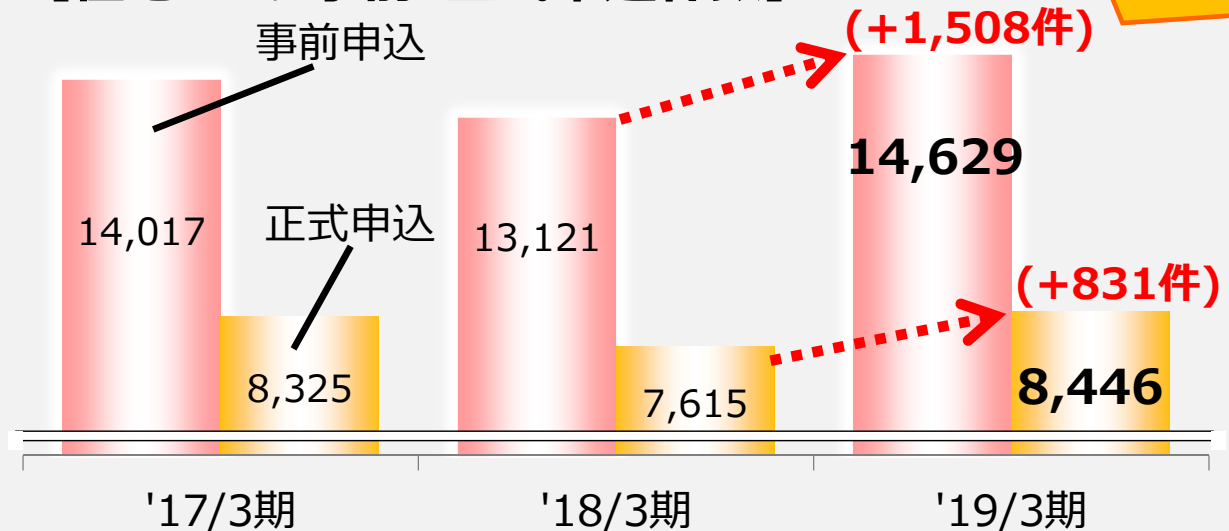


※本部作成のディスカッション資料による対話先（グループ先含む） 10

充実した団信保険による住宅ローン推進



【住宅ローン事前・正式申込件数】



★ 今後は、お客さまのニーズがあった、保険料率の低廉な死亡保障のみの団信も導入予定

お客さまニーズ起点のコンサルティング

ためるニーズ

住宅ローン先
職域、若年層などへ

投信積立、iDeCo、
平準払保険 等

ふやすニーズ

既存商品保有先
法人、富裕層などへ

金融商品仲介（外債・
仕組債）、投信、
公共債 等

のこすニーズ

法人オーナー、地主
リタイア層などへ

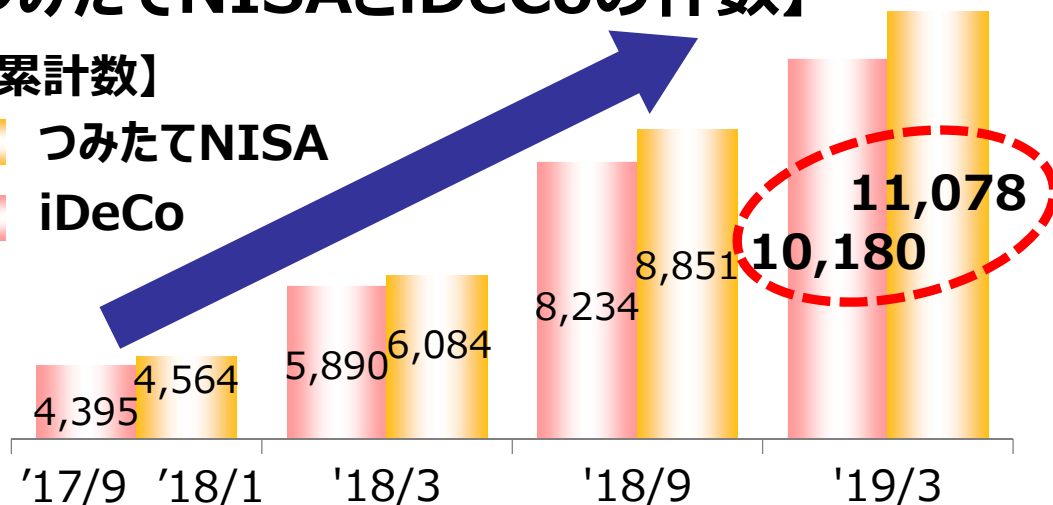
一時払保険、遺言信託
相続・承継コンサル
等

【つみたてNISAとiDeCoの件数】

【累計数】

つみたてNISA

iDeCo



本部内に専門チームを創設
(ウェルスマネジメントチーム)

- ★ 資産承継
- ★ 不動産対策 等

大型で複雑な案件サポート

「北洋証券」として本格稼働

日程	共同店舗の展開
'18年10月1日	上光証券を完全子会社化
'18年10月9日	札幌駅南口支店内
'19年4月1日	「北洋証券」へ社名変更 豊平支店内（札幌）
'19年4月15日	旭川中央支店内



【当行豊平支店内に北洋証券豊平支店を開設】

今後共同店舗による相談窓口
のワンストップ化を順次展開

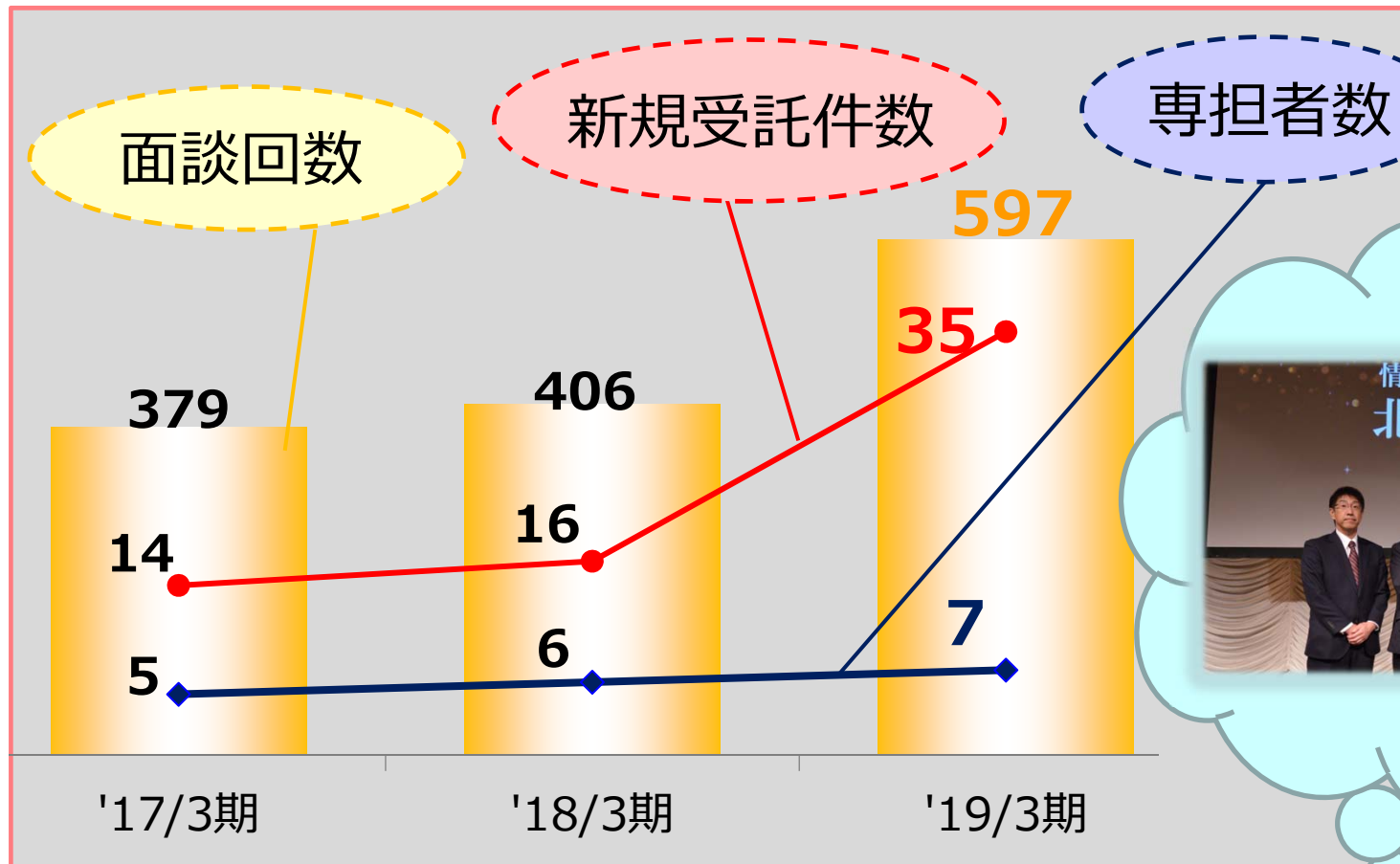
多様なニーズに最適なサービス提供



「投信フェアin札幌2019」('19/5)

【銀行・証券共催のお客さま向けセミナー開催】

M&A支援体制の強化



➡ (株)日本M&Aセンター主催のバンクオブザイヤー「情報開発大賞 (譲渡案件)」を受賞。 '20/3期も1名増員し注力中

複合的取引につながるM&A支援

課題

- ・社長が高齢、ご息女いるが親族承継の予定なし
- ・役職員の高齢化も進み、後継者候補も難しい

希望

- ・従業員を現在の条件で雇用維持
- ・設備投資の必要性等、資金力ある企業が必須



提案・結果

- ・希望に沿った企業を当行取引先も含め紹介し、**伴走支援を継続**
⇒受託から成約まで1年半を経て、企業価値の維持・創業者利潤の確保により**ハッピーリタイアメント**を実現
- ★買い手への株式買取資金支援とリレーション強化
- ★社長への売却代金による資産運用支援や複合的な役務取引につながった

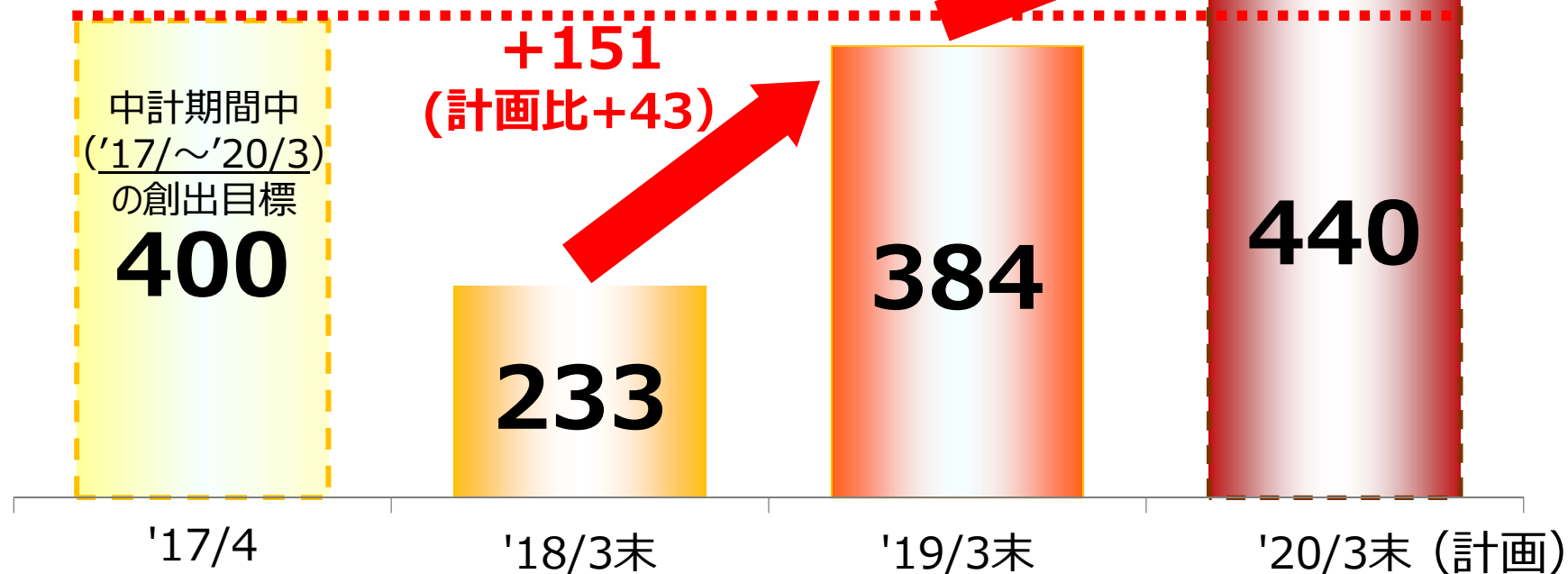
BPRによる戦略的な人員の創出

業務フローの再見直し、ペーパーレス化などにより、
本部・営業店ともに業務効率化を徹底追求

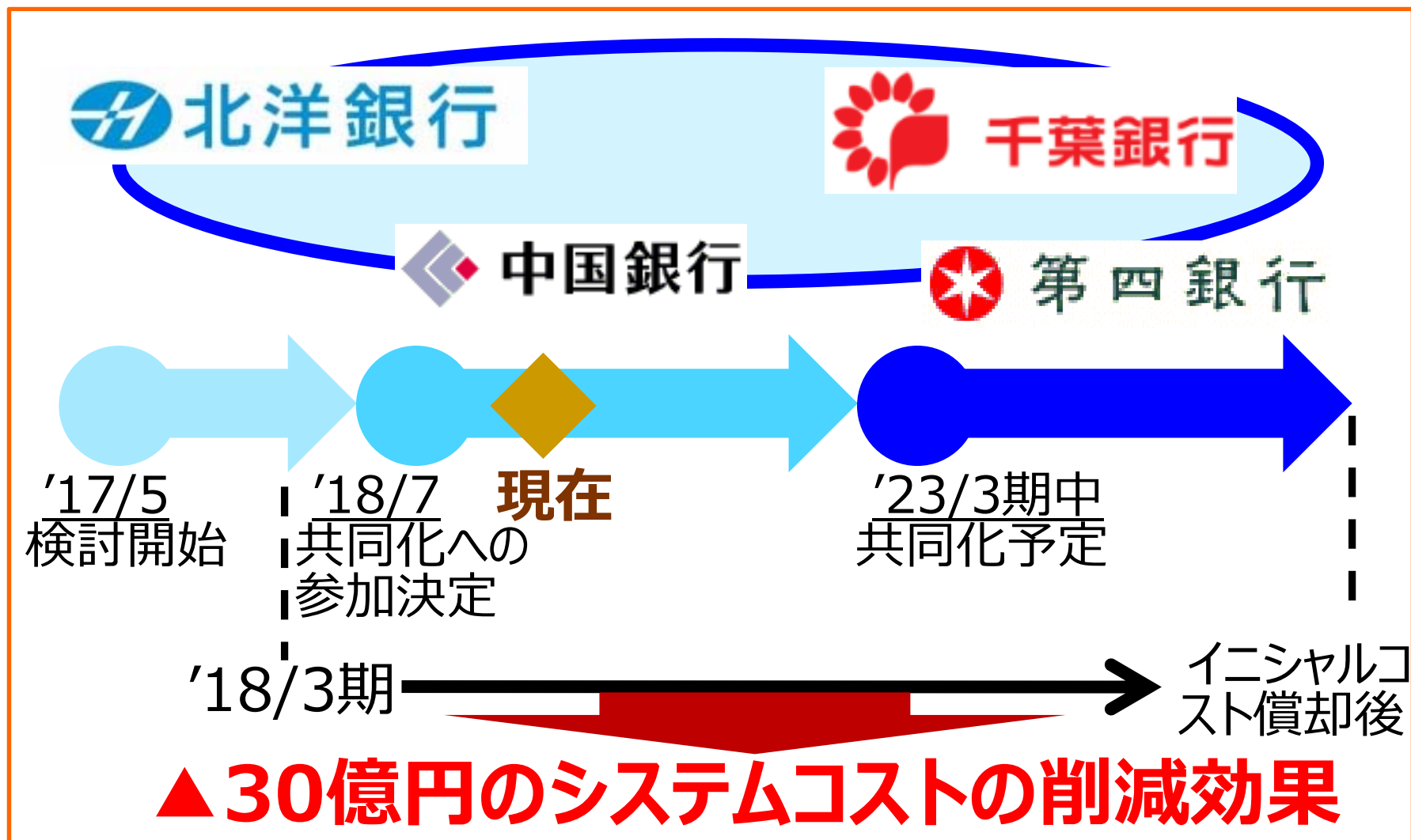
【人員創出目標】

計画を超えて取組む

(人分)



基幹系システムの共同化



店舗の効率的運営

店舗集約（ブランチインブランチ（BIB））による再編



近隣店舗などを集約し・・・

1つの店舗の中で複数店舗が営業

- '19/3 : 千歳富丘支店 ⇒ 千歳中央支店内へ移転（**当行初**）
- '19/7 : 旭川北支店 ⇒ 春光支店内へ移転（**予定**）
- **'19年度中に4～5店舗**程度のBIB化を進める予定

お客さまの利便性・地域の事情も十分考慮の上、今後取組みを加速

「TSUBASAアライアンス」による連携



～地銀広域連携の枠組み～

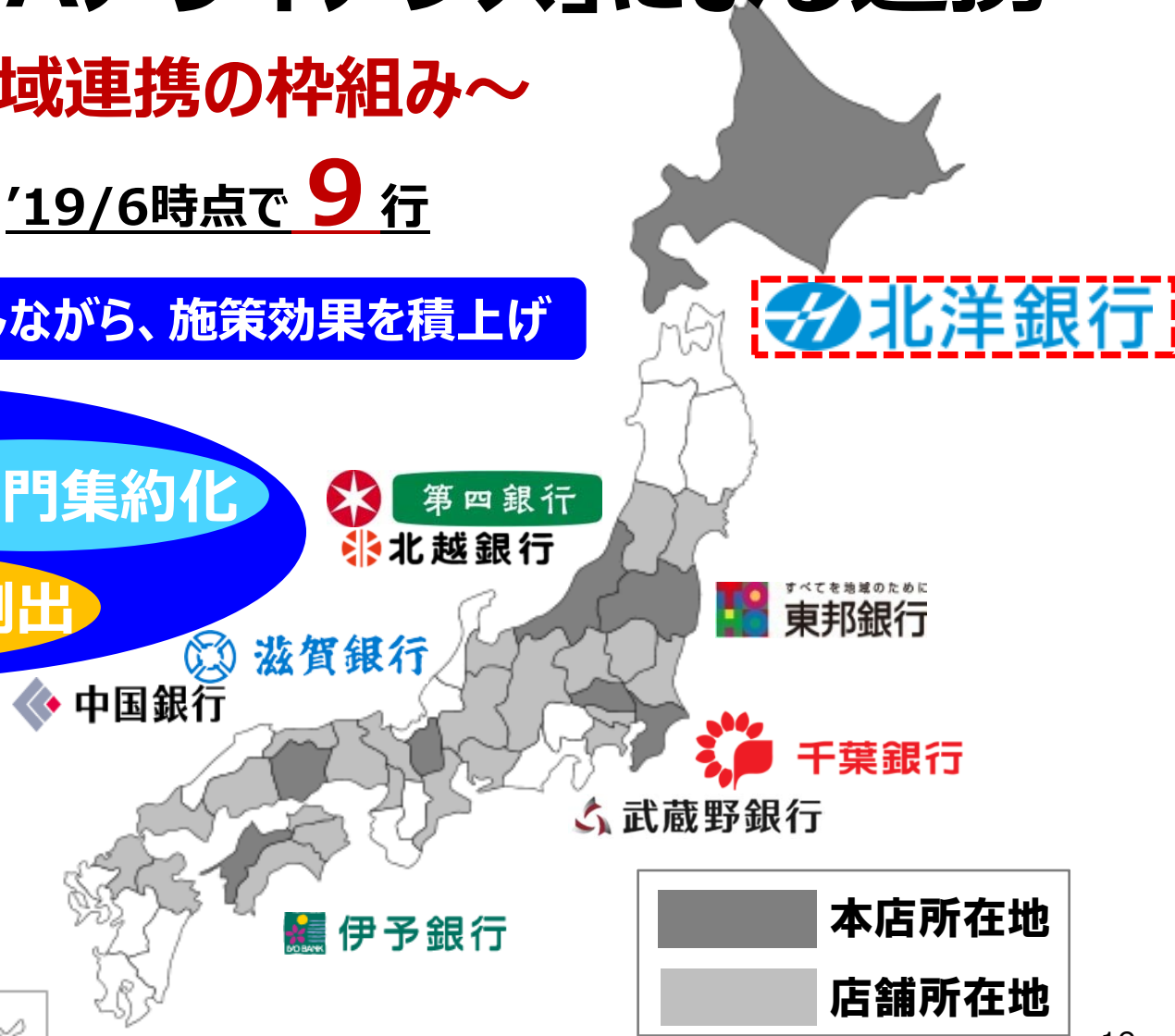
TSUBASA
ALLIANCE

'19/6時点で **9** 行

アライアンスの規模を拡大しながら、施策効果を積上げ



さらなるコスト削減
サービス水準向上へ



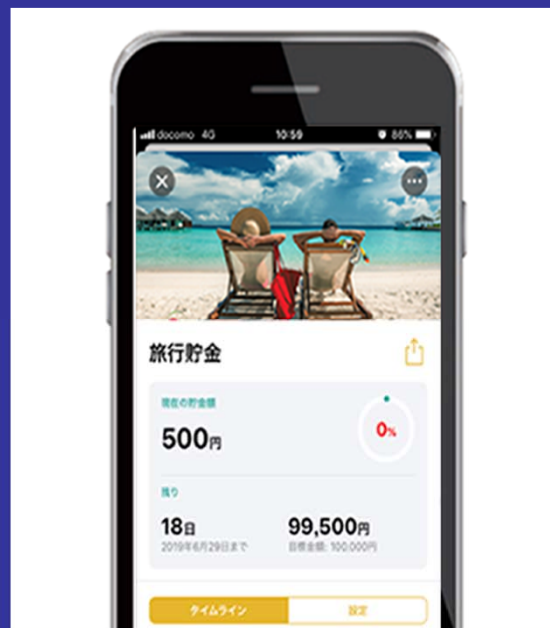
3. 経営戦略

(12) デジタル化への対応

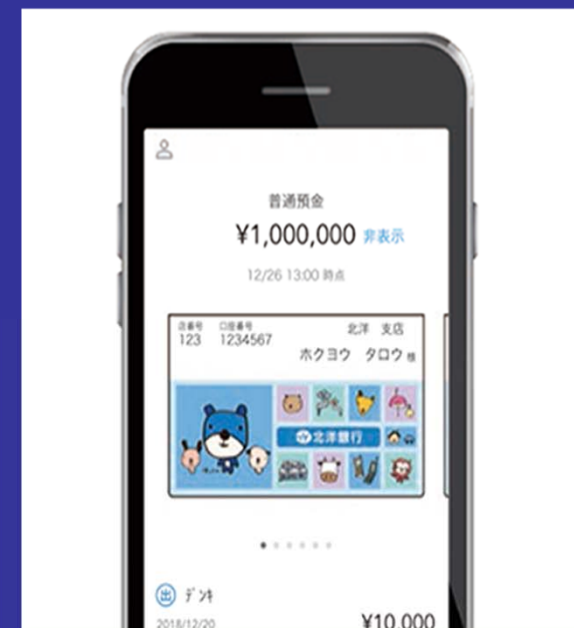
スマートフォンを活用した新たなサービス



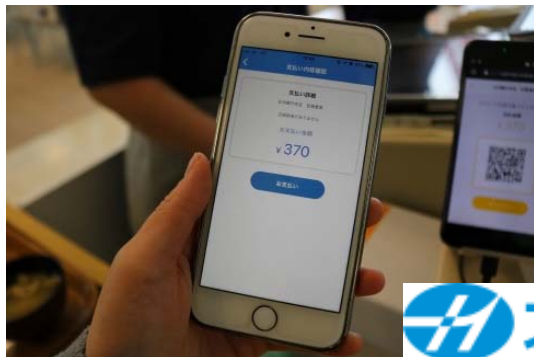
「マネーフォワードfor北洋銀行」
(自動家計簿アプリ)



「finbee(フィンビー)」
(目的型自動貯金アプリ)

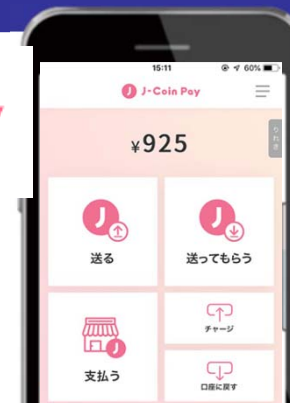


「北洋銀行通帳アプリ」



【QRコードによる決済アプリ】

北洋銀行 & Pay (アンドペイ)



SDGsに係る重点取組みテーマ



【NPO法人タンチョウ保護研究グループ】
(2018年助成先)

【ほくー障がい者スポーツ
基金贈呈式】(2018年)



②
環境保全

①
お客さまと
の共通価値
の創造

③
医療福祉

④
教育文化

⑤
ダイバー
シティ



【優良な子育てサポート
企業(プラチナくるみん)
の認定】(2018年12月)

【小学生の職業
体験イベント】(2018年)



4. 配当政策・ 株価の状況



もりほー



もぎゅ

総還元性向40%を目処とした配当政策

**総還元性向
⇒40%を目処** =
$$\frac{\text{年間配当金の総額} + \text{自社株買取額}}{\text{連結純利益※}}$$

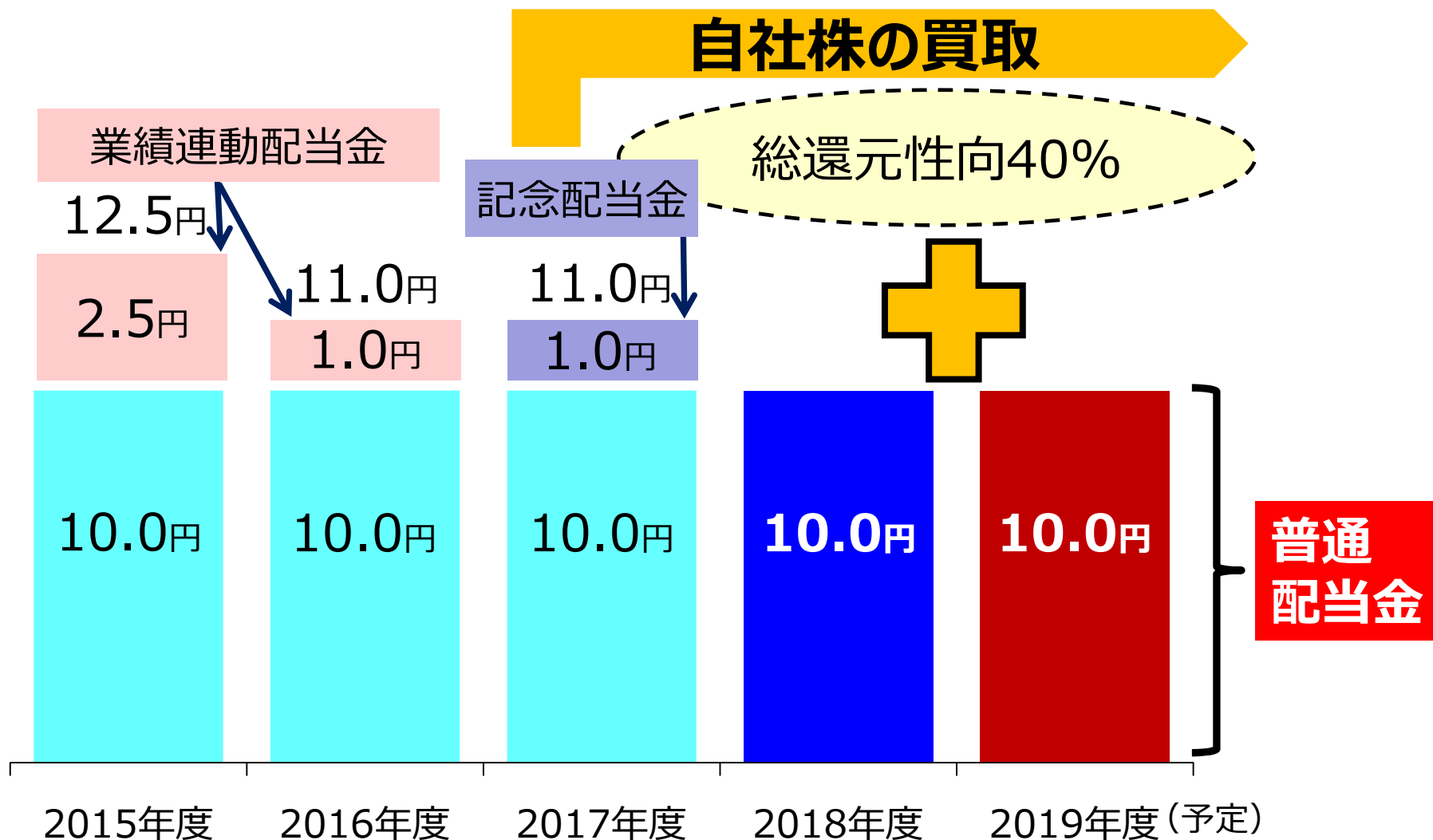
連結純利益※の約**40%**を
配当金と自社株買いに
あて、株主の皆さまへ総合的
な利益還元を実施

普通配当金
年間 **10** 円/株

**業績連動
配当金**
連結純利益※
150億円を超える
部分の**30%**を目
処に還元

※親会社株主に帰属する当期純利益

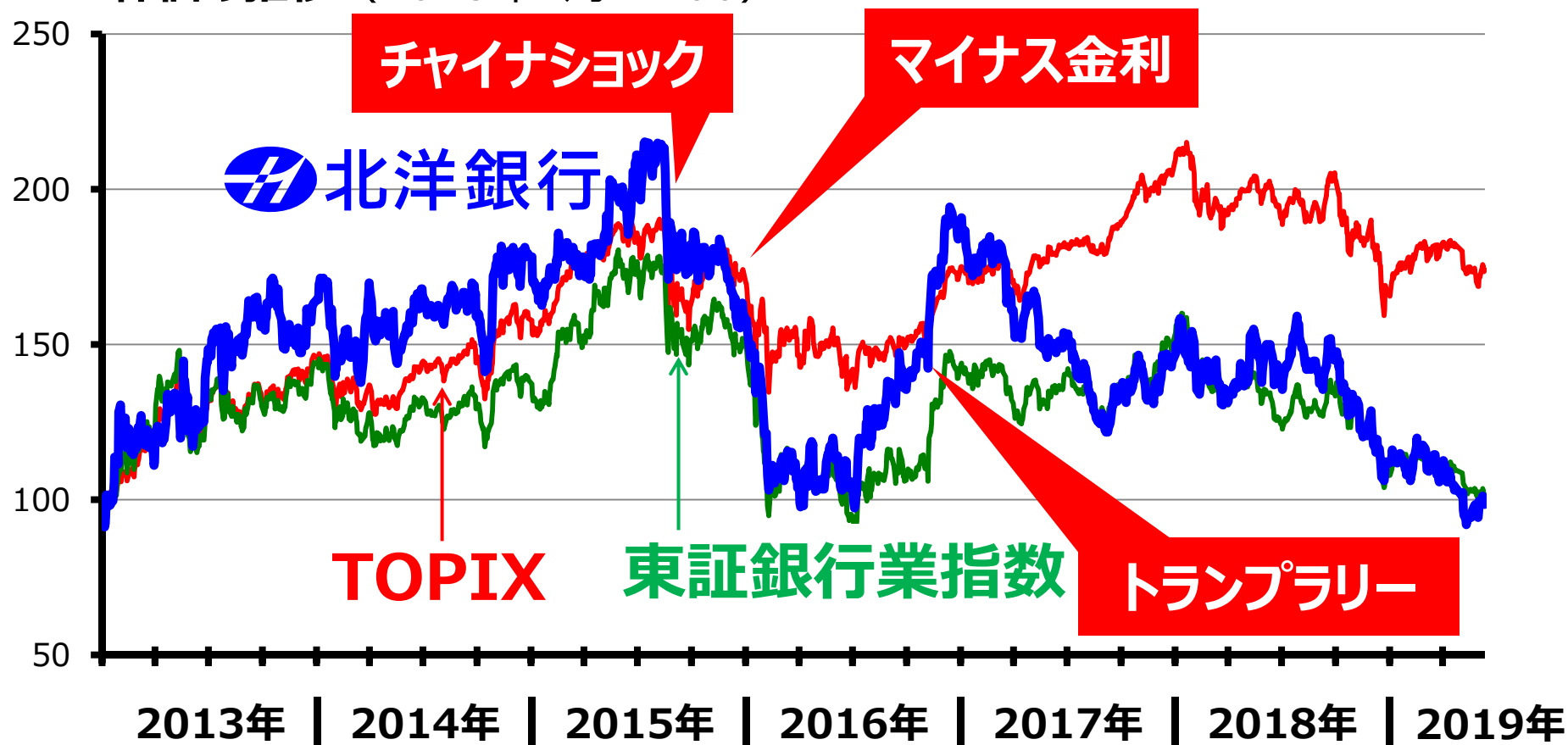
安定配当・自社株の買取を継続



※ 1株当たりの数値

東証銀行業指数と概ね同様の推移

株価の推移 (2013年1月 = 100)



(出所) ブルームバーグ